学校番号	１００４

平成 31 年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	2	第２学年	CROWN English Communication II

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

多様なトピックやテーマに関する内容の英文を、様々な形の文章を通じて読むことにより、思考力や表現力を養います。英語の学習を通じ、様々な話題に対して自ら考え、判断し、表現する力を身につけていきましょう。文法項目については、中学校やコミュニケーション英語Ⅰでの既習事項を反復的に扱い、知識や文法の定着を図ります。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第２学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（２単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
聞いたり読んだししたことについて、相手に伝わるように話すことができる。	コミュ英Ⅱ ディスカッション	聞いたり読んだりしたこと、学んだことについて、まとまりのある文章を書くことができる。	コミュ英Ⅱ 定期テスト	物事に関する紹介や報告、対話などを聞いて、情報をとらえることができる。	コミュ英Ⅱ リスニングテスト	説明、評論、物語などを精読して、要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅱ 音読テスト 定期考査

３ 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	・他の生徒のクラス発表に対して、質問させる。 ・理解できないところや聞き取れないところを質問したり、聞き返したりして理解しようとしている。 ・読んだ内容について、自分自身の意見や感想を述べさせる。	・話の展開を意識して、重要なポイントを明確に読むことができる。 ・伝えたい内容に応じて語句や表現を選択し、適切に書くことができる。	・学んだ内容について概要や要点を把握することが出来る。 ・英問英答を口答や記述で行う。	・英文のテーマに関連する知識や文化などを調べさせ、それについて自分自身の意見や考えを表現させる。 ・各レッスンで学習した文法事項を意識し、反復的練習を行い、定着を図る。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 1 (6時間)	＜冒険・生き方＞ Around the World on a Bike ・劇作家・平田オリザが１６歳のときに、決意したアメリカ・ヨーロッパへの自転車一人旅を通して、その後の人生に与えた影響について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・若いときに行う冒険旅行について、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・若いときに行う冒険旅行ついて、積極的にペアで意見を伝え合う。	・若いときに行う冒険旅行について、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・筆者が外国のいろいろな国で感じた思いを汲み取りながら読む	・セクションごとに関連した画像や行程図などを見ながら本文を読み、内容について英語で書く。	・正しいリズムやイントネーションを用いて話すことができる。 ・筆者が外国のいろいろな国で感じた思いを汲み取りながら読む	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・筆者が高校時代に実行した世界自転車旅行で訪れた国々の人たちを通して経験できたことを正しく読み取る。	・セクションごとに関連した画像や行程図などを見ながら本文を読み、内容を理解する。	・筆者が高校時代に実行した世界自転車旅行で訪れた国々の人たちを通して経験できたことを正しく読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の非制限用法、不定詞の意味上の主語、動名詞の意味上の主語を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞の非制限用法、不定詞の意味上の主語、動名詞の意味上の主語を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 2 (6時間)	＜伝統文化・生き方＞ Into Unknown Territory ・史上最強といわれる羽生善治の勝負観から、さらには人生哲学に触れる。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元については設定しない)	・ペアで実際にインタビューをしているような雰囲気を出して読む。	(本単元については設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・「我慢強さは将棋だけでなく、人生についても当てはまる」という意見について、自分の考えを書く。	・Your Reaction を利用して、「我慢強さは将棋だけでなく、人生についても当てはまる」という意見について簡潔にまとめる。	・「我慢強さは将棋だけでなく、人生についても当てはまる」という意見について、自分の考えを書くことができる。	・ワークシートを提出させて、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・羽生善治棋士の将棋に対する姿勢を正しく読み取る。	・セクション毎に、ワークシートに基づいて内容を理解する。	・羽生善治棋士の将棋に対する姿勢を正しく読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係副詞の非制限用法、受け身・否定の分詞構文、SVO(O=whether 節)を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係副詞の非制限用法、受け身・否定の分詞構文、SVO(O=whether 節)を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 3 (6時間)	＜探求・科学・歴史＞ OOPARTS ・世の中には、過去における当時の技術では考えられない「不思議な人工物」がある。その存在について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・読んだ内容について、意見や感想を述べる。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について、述べるためのキーワードを、メモにとる。	・読んだ内容について、意見や感想を述べることができる。	・ワークシートを提出させて、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアやグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・「科学で説明できないもの」の存在について、聞き手を意識しながら、自分の考えを分かりやすく話すことが出来る。	・Your Reaction を利用して、「科学では説明することができないもの」について簡潔にまとめる。	・「科学で説明できないもの」の存在について、聞き手を意識しながら、自分の考えを分かりやすく話すことが出来る。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「外国語理解の能力」			
		・それぞれのオーパーツが存在したその地域や年代を考えながら、適切に読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、それぞれのオーパーツに関する内容を理解する。	・それぞれのオーパーツが存在したその地域や年代を考えながら、適切に読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・それぞれのオーパーツが存在した各地域のその当時の文明が、どのようなものであったかを知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・それぞれのオーパーツが存在した各地域のその当時の文明が、どのようなものであったかを知る。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4 (6時間)	＜国際協力・医療＞ Crossing Border ・「国境なき医師団」に参加した貫戸朋子医師の活動を通じて、国際協力について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・国際協力について、積極的に話しあったり、意見の交換をする。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について、述べるためのキーワードを、メモにとる。	・国際協力について、積極的に話しあったり、意見の交換ができる。	・ワークシートを提出させて、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「内戦状態の地で、貫戸医師が死にそうな子どもにたいしてとった判断」について、自分の考えを簡潔に発表する。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする。	・「内戦状態の地で、貫戸医師が死にそうな子どもにたいしてとった判断」につて、自分の考えを簡潔に発表できる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・貫戸医師の伝えたい思いを聞く。	・セクションごとに音声を聞き、貫戸医師のメッセージを、ワークシートにメモする。	・貫戸医師の伝えたい思いを聞き取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞＋前置詞、完了進行形、強調構文を理解する。 ・国際協力の具体的な実情を知る。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞＋前置詞、完了進行形、強調構文を理解している。 ・国際協力の具体的な実情を知る。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 5 (6時間)	＜言語・民族＞ Saving Cherokee ・18c～19c、アメリカ東部に居住するチェロキーの母語を守る闘いを通して、任族にとって母語を失わないことの意味を考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・民族にとって言語とは何かについて、自分の考えを積極的に話す。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について、述べるためのキーワードを、メモにとる。	・民族にとって言語とは何かについて、自分の考えを積極的に話すことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		・「危機に瀕した言語を救うために何ができるか」について、調査などをもとに適切に書く。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする。	・「危機に瀕した言語を救うために何ができるか」について、調査などをもとに適切に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・国の同化政策によって、絶滅しかけたチェロキー語がどのようにして守られてきたか、その経緯を読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、危機に瀕した言語に関する内容について理解する。	・国の同化政策によって、絶滅しかけたチェロキー語がどのようにして守られてきた、その経緯を正しく読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・複合関係詞、不定詞の完了形、比較級＋than＋S＋V を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・複合関係詞、不定詞の完了形、比較級＋than＋S＋V を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 6 (6時間)	＜伝統文化・歴史＞ Ashura-A statue with Three Faces ・興福寺・阿修羅像の魅力を探るとともに、奈良時代の東洋と西洋の交流について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・読んだ内容について、意見や感想を述べる。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について述べるためのキーワードを、メモにとる。	・読んだ内容について、意見や感想を述べることができる。	・ペアワークなどの活動を判断材料の参考とする。
		「外国語表現の能力」			
		・「癒しや浄罪を求めて阿修羅に祈ることは迷信だ」という意見について、自分の考えを整理して書く。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする	・「癒しや浄罪を求めて阿修羅に祈ることは迷信だ」という意見について、自分の考えを整理して書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・阿修羅像の歴史、作られ方、古代ギリシア等の影響を読み取る・	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、阿修羅像に関する内容について理解する。	・阿修羅像の歴史、作られ方、古代ギリシア等の影響を正しく読み取る・	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・結果を表す不定詞、倒置、無生物主語の他動詞構文を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・結果を表す不定詞、倒置、無生物主語の他動詞構文を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 7 (6時間)	＜発明・環境・共生＞ Why Biomimicry? ・新素材・新技術を動植物から学ぶ「バイオミミクリー」を通して、自然との共生について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・環境問題についての自分の考えを、間違えることを恐れずに話す。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について述べるためのキーワードを、メモにとる。	・環境問題についての自分の考えを、間違えることを恐れずに話すことができる。	・ペアワークやグループ活動での言語活動を観察し、取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		・「私たちは、自然を支配するというよりも自然と共に生きるべきである」という意見について、自分の考えを理由と共に明確に書く。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする	・「私たちは、自然を支配するというよりも自然と共に生きるべきである」という意見について、自分の考えを理由と共に明確に書ことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・動植物に学ぶバイオミミクリーが最近注目されている背景を、適切に読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、環境問題やバイオミミクリーに関する内容について理解する。	・動植物に学ぶバイオミミクリーが最近注目されている背景を、適切に読み取ることができる。。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・仮定法現在、if 節のない仮定法、未来に関する仮定法を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・仮定法現在、if 節のない仮定法、未来に関する仮定法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 8 (6時間)	＜平和・社会貢献＞ Working against the Clock ・世界では多くの人が地雷の犠牲ににあっている。ロボットによる地雷除去活動を通じて、平和の大切さ、世界へ貢献することの重要性を学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・平和への取り組みについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をする。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について述べるためのキーワードを、メモにとる。	・平和への取り組みについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をしている。	・ペアワークやグループ活動での言語活動を観察し、取組状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		・「地雷や爆弾がある国の問題について、日本がなぜ心配するのかわからない」という意見について、自分の考えを整理して、述べる。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする	・「地雷や爆弾がある国の問題について、日本がなぜ心配するのかわからない」という意見について、自分の考えを整理して、述べる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・広瀬教授の地雷除去ロボットが、現地で受け入れら得るまでの工夫を適切に読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、世界の地雷の問題や日本人による地雷除去活動に関する内容について理解する。	・広瀬教授の地雷除去ロボットが、現地で受け入れら得るまでの工夫を適切に読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・完了の分詞構文、受け身の進行形、S＋is＋C(C=whether 節)を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・完了の分詞構文、受け身の進行形、S＋is＋C(C=whether 節)を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson 9 (6時間)	＜自然科学・宇宙＞ The Long Voyage Home ・「はやぶさ」の苦難の期間をたどりながら、困難に屈さずに前進することの大切さを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元については設定しない)	・読んだ内容について、意見や感想を述べる。	(本単元については設定しない)	
		「外国語表現の能力」			
		・「はやぶさは成功したが、私たちの日常生活にはあまり役立たない」という意見について、自分の考えを理由などと共に書く。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする	・「はやぶさは成功したが、私たちの日常生活にはあまり役立たない」という意見について、自分の考えを理由などと共に書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・「はやぶさ」のプロジェクトが最終的に成功した要因を適切に読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、「はやぶさ」に関する内容について理解する。	・「はやぶさ」のプロジェクトが最終的に成功した要因を適切に読み取ることが出来る。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・独立分詞構文、未来進行形、未来完了形を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・独立分詞構文、未来進行形、未来完了形を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 10 (6時間)	＜手紙・家族・歴史＞ Grandfather's letters ・家族愛のこもった絵手紙に触れ、メールにはない手紙の良さについて考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・メールと違う、手紙が持つ良さについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をする。	・セクションごとの内容に対する意見や感想について述べるためのキーワードを、メモにとる。	・メールと違う、手紙が持つ良さについて、積極的に話し合ったり、意見の交換をすることができる。	・ペアワークやグループワークでの言語活動を観察し、取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		・「メールの利点には手紙以上の価値がある」という意見について、自分の考えをわかりやすく書く。	・Your Reaction を利用して、内容に対する感想や、発表するためのキーワードをメモする	・「メールの利点には手紙以上の価値がある」という意見について、自分の考えをわかりやすく書くことが出来る。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料とする。
		「外国語理解の能力」			
		・メールとは違った手紙独特の良さはどこから来るのか、適切に読み取る。	・セクション毎に関連した画像などを見ながら、手紙の良さについての内容を理解する。	・メールとは違った手紙独特の良さはどこから来るのか、適切に読み取ることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の受け身、動名詞の受け身を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・不定詞の受け身、動名詞の受け身を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて知識が身に付いているかを判断する。